

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

Makita

マキタ 64Vmaxシリーズ新製品

エンジン式同等のパワー&自走スピード実現 充電式芝刈機 MLM003J、MLM004J 発売

刈り残しストレスなく 快適な芝刈りが可能

株式会社マキタ(愛知県安城市、社長：後藤 宗利氏)は、新たに64Vmaxリチウムイオンバッテリーを採用した充電式芝刈機「MLM003J」及び「MLM004J」を発売した。

MLM003J/MLM004Jは、高電圧・高容量64Vmaxバッテリーでエンジン式同等のパワーと自走スピードで、刈り残しのストレスなく快適に芝刈り作業が行える。

1回充電で広範囲を パワフルに芝刈り

MLM003J/MLM004Jは、1回の充電で「MLM003J」が約816坪(自走時)、「MLM004J」が約847坪(自走時)の芝

刈作業を可能にする。高トルクのアウトロータ型ブラシレスモータの採用と、刃物を前傾に取り付けることでエネルギーを効率化しているため、よりパワフルかつ広範囲な芝刈り作業ができる。

最適な自走スピード 選択でキレイな芝刈

同機は自走用独立モータユニットを搭載し、1.5km〜6.5km/hの無段変速が可能で、場面に応じて最適なスピードを選択できる。最大でエンジン芝刈機同等の6.5km/h速度が可能で、効率的な芝刈りをアシストする。主に平地での軽負荷作業時は4.0km〜6.5km/hで自



走し、樹木の周りの刈込など小回りを効かせたい時には1.5km〜2.5km/h程度にするなど、作業内容にあったスピードで自走することにより、ムラなくキレイな芝刈り作業が行える。

マキタ独自の 便利な高機能

新製品は、刈った芝を粉砕して肥料として再利用することが可能な「マルチング」機能を搭載するほか、独自のサイドディスチャージにより、刈った芝を横に排出する。

また、省エネ&低騒音の3モード切

替を装備。負荷に関係なく回転数が一定で、パワー感を重視した「標準モード」をはじめ、軽負荷時は自動で回転数を下げて運転音やバッテリーの消費を抑える「ソフトノーロードモード」、さらに、はものを低回転数で維持し、より音が気になる場面でも気兼ねなく作業を行うことが可能な「静音モード」を装備。作業状況に合わせて切替可能になっている。

この他にも折りたたみ式ハンドルを採用したことで、省スペース収納を可能にした。

■標準小売価格(税別)

◇刈込幅480mm充電式芝刈機

MLM003JZ：219,800円

※本体のみ/バッテリー、充電器別売。

◇刈込幅530mm充電式芝刈機

MLM004JZ：225,800円

※本体のみ/バッテリー、充電器別売。

(※資料提供：マキタ)



MLM003JZ



MLM004JZ



■新製品の詳細は、株式会社マキタ ホームページ参照→ <https://www.makita.co.jp/>
■新製品の問い合わせは、株式会社マキタ 全国129ヵ所営業所へ→ <https://www.makita.co.jp/network/index.html>